

たします。

#### 5) 採択の手順

各領域において領域代表と領域運営委員が提案書を検討後、物性プログラム小委員会および領域委員会において提案・審議され、理事会において採否が最終決定されます。各提案の採否の結果につきましては、提案者に後日通知します。

### 3. 共催シンポジウム、共催企画講演

共催シンポジウムおよび共催企画講演は、関連する領域代表を通して申し込みます。手続きは、上記物性領域のシンポジウム申し込み(2.(3))に準じ、同じwebページより行います。

URL: <https://www.gakkai-web.net/gakkai/jps/session/>

共催シンポジウム、共催企画講演については、

URL: [https://www.jps.or.jp/activities/meetings/joint\\_symposium/archive.php](https://www.jps.or.jp/activities/meetings/joint_symposium/archive.php)

各領域代表については、

URL: [https://www.jps.or.jp/activities/iinkai/ryoiki\\_daihyo.php](https://www.jps.or.jp/activities/iinkai/ryoiki_daihyo.php)

をご参照ください。

## ■ 2022年秋季大会講演募集要項

2022年秋季大会を以下のとおり開催します。講演ご希望の方は以下の諸注意をよくお読みの上、お申し込みください。会員の方は締切日より以前に余裕をもってご対応頂くなどのご協力をお願いいたします。また、決議3に関する講演申込の取り扱いについては、本年会誌1月号63ページをご覧ください。

### A. 開催地、期日、開催分野

(※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては開催方法等が変更になる可能性があります。最新の情報は大会ホームページでご確認ください。)

~~筑波大学(筑波キャンパス)~~

1) ~~筑波大学(筑波キャンパス)~~

期日: 2022年9月6日(火)～9日(金)

領域: 素粒子論領域、素粒子実験領域、理論核物理領域、実験核物理領域、宇宙線・宇宙物理領域

2) 東京工業大学(大岡山キャンパス)

期日: 2022年9月12日(月)～15日(木)

領域: 領域1～13(物性領域)

※各領域の詳細は領域WEBページ(詳しくは「L.領域Webについて」を参照。)をご確認ください。

### B. 講演申込締切期日

1) 受付期間: 2022年5月17日(火)～6月2日(木)14時

2) 概要集原稿提出締切: 2022年7月19日(火)14時

\* 大会講演申込用サイト: <https://www.toyoag.co.jp/jps/index.html>  
(講演申込は会員マイページを通してアクセス)

\* 問い合わせ先:

日本物理学会 受付センター(jps\_gakkai22@gakkai-web.net)

日本物理学会大会係(meeting-info@jps.or.jp)

電話: 03-3816-6202(大会専用)

### C. 講演発表者(登壇者)の資格

1) 登壇者は本会会員に限ります。

2) 登壇希望者が非会員である場合は、講演申込日までに入会申込手続きを完了してください。

ただし、以下の項目(a)～(c)に該当する非会員は登壇者となることが可能です。大会講演申込用サイトにリンクされている「協定会員等専用ページ」より講演をお申し込みください。

(a) 海外協定会員の会員([https://www.jps.or.jp/activities/meetings/kyoutei\\_gakkai.php](https://www.jps.or.jp/activities/meetings/kyoutei_gakkai.php)参照)

(b) 領域12(生物物理)及び領域13(物理教育)に関わる分野を共催する日本生物物理学会及び日本物理教育学会の会員(当該領域への申込に限る)

(c) 領域11での講演申込で、以下の条件(a～c)を全て満たす非会員

(a) 「日本機械学会」或いは「日本気象学会」の会員であり、  
且つ、学生であること

(b) 本会会員が共同講演者となっていること

(c) 参加費(非会員学生現地料金)に加えて、登壇料(5,000円)を支払うこと

3) 発表者が会員である場合は、連名者に非会員の方が含まれていても差しつかえありません。

4) 本会の定める日本物理学会行動規範(<https://www.jps.or.jp/outline/koudoukihan.php>)に従ってください。

### D. 講演発表の形式

1) 口頭発表およびポスター発表とします。(詳しくは、「G.各領域の開催方針」を参照。)

a) 口頭発表

素粒子実験領域: 1題目につき一律15分の講演時間、5分の質問時間、計20分とする。

上記以外の領域: 1題目につき一律10分の講演時間、5分の質問時間、計15分とする。

b) ポスター発表

講演時間は1題目につき一律120分。展示時間は講演時間を含む240分。

2) 講演言語は日本語ないし英語とします。英語講演をご希望の方は、講演申込時に「英語講演を希望する」に必ずチェックをしてください。

### E. 講演申込数

講演発表者(登壇者)としての講演申込は1人3件までとする。ただし、シンポジウム、招待講演、企画講演、チュートリアル講演はこの制限外である。

(講演発表者(登壇者)の申込み件数の制限は、年次大会とは異なっておりますのでご注意ください。)

### F. 講演申込の方法と手順

講演申込は会員各人の「マイページ」からのみとなります。本号266ページの「Webページによる講演申込の手順(参加登録を含む)」を熟読の上、お申込ください。

※1) 入会申込中の方については、紹介者2名の了承手続および入会申込金の決済完了後に「仮マイページ」より講演申込が可能です。入会許可されなかった場合についてはその講演は取り消されることとなりますのでご了承ください。(紹介者の了承手続は、紹介者のマイページから行ってください。)

※2) 登壇者には、講演申込と同時に事前参加登録をさせていただきます。参加登録を伴わない講演申込は受け付けられませんのでご注意ください。

※3) 申込後、受付確認の通知メールが届きますので必ずご確認ください。また、講演番号は、講演申込時にご登録されたアドレス宛に7月10日頃までに通知する予定です。講演番号通知がない場合には上記B.項の受付センターまでお問い合わせください。

※4) 登録後の講演取消に伴う返金は致しかねます。

## G. 各領域の開催方針

各領域で開催方針が異なるため、「D項」および以下を熟読の上、間違いのないようお申込みください。

### 1. ポスターセッションのある領域

領域3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12. 希望者は講演申込の際に「ポスターセッション」を「希望する」にチェックをすること。

※ 会場の制限等により発表形式（口頭・ポスター）はご希望に添えない場合があります。プログラム作成後、講演申込者には講演番号により通知いたします。

### 2. 領域とキーワード一覧 ([https://www.gakkai-web.net/gakkai/jps/jps\\_keyword/index.html](https://www.gakkai-web.net/gakkai/jps/jps_keyword/index.html))

キーワードが提示されている領域において、キーワードが1つも選択されていない講演申込は受け付けられない場合がありますので、ご注意ください。

キーワードを見直す際の参考にするため、講演を分類するのに適切と思われるキーワードについてご意見があれば、各領域運営委員までお知らせください。

### 3. 合同セッションのある領域 ([https://www.gakkai-web.net/gakkai/jps/jps\\_keyword/index.html](https://www.gakkai-web.net/gakkai/jps/jps_keyword/index.html))

希望者は指定事項をWeb申込ページの適切な欄にご記入ください。

※上記, G.2「キーワード一覧」およびG.3「合同セッション一覧」は、以下のQRコードからもご確認できます。



## H. 追加講演申込

追加講演制度は何らかの理由により一般講演の申込ができなかった方の救済目的ではなく、講演申込締切後に確認された重要な発見等を緊急に一般講演に含めるために設けられています。

### 1) 追加講演を認める領域

素粒子論領域, 素粒子実験領域, 実験核物理領域, 宇宙線・宇宙物理領域,

領域3, 領域4, 領域6, 領域7, 領域8, 領域9, 領域10

上記以外の領域では追加講演制度は設けていません。

追加講演の採否は、領域代表, 副代表, 領域運営委員が協議のうえで決定します。

### 2) 追加講演の申込方法

追加講演希望者は、以下の要領でお申し込みください。なお、追加講演発表の資格は通常の講演発表者（登壇者）の資格と同じです。

(a) 追加講演の希望者は、下記様式（追加講演申込書）を該当する領域の領域代表、または領域運営委員（任期2020年10月～2021年9月までの領域運営委員（ただし、各領域で領域代表または領域運営委員から指示がある場合にはそれに従う））に、原則として、次の期間内に送付してください。（委員は本会HPの領域運営委員一覧表を参照）

追加申込期間：（素核宇領域）8月1日（月）から9月1日（木）まで

（物性領域）8月1日（月）から9月1日（木）まで

(b) 領域代表、または領域運営委員は、申請の妥当性を判断し、採否と意見、講演可能な会場と時間帯をつけて、領域担当理事と事務局に報告します。

(c) 領域代表または領域運営委員は、追加講演希望者に採否を連絡します。採択の場合は、追加講演希望者に、会場・時間帯も連絡します。

なお、追加講演はプログラムには掲載されませんが、後日会誌の「本会記事」欄に掲載するので、追加講演申込書は正確に記入してください。

追加講演申込書（様式A4判）		年	月	日
領域名				
講演者名		所属		
講演題目				
連絡先：電話		E-mail		
講演の要旨（200字以内）：				
追加講演が必要な理由（注：追加講演は何らかの理由により一般講演の申込ができなかった方を救済することが目的ではありません）：				
講演者が、本大会中に他に登壇予定がある場合、講演番号と講演題目をお書き下さい（一人当たりの講演数は3件以内に制限されています）：				
領域代表または領域運営委員による判断：		採	・	否
意見：				
講演可能時間セッション名、				
時間				
会場名				

## I. 講演概要集原稿の書き方

本号269ページの「講演概要集原稿の書き方」を熟読の上、大会講演申込用サイトより原稿をご提出ください。同サイトに講演概要テンプレートもご用意しております。（提出締切は「B項」を参照。）

### 講演概要集原稿の提出および著作権の帰属について

#### 1. 講演概要集原稿の提出

講演概要集原稿提出は、講演者の義務です。必ずご提出ください。講演概要は、内容を聴取者に予めアナウンスして理解を深めることはもとより、講演の記録としても大変貴重なものです。講演から1年経過後に各概要にはすべて個別DOIが付されてJ-STAGEにて公開され、学術文献として引用することも可能です。

#### 2. 講演概要集著作権の帰属

ここで言う著作権とは、著作物を「複製、翻訳等の方法で他的に利用する権利」です。提出された概要原稿については、以下の通り著作権を物理学会に委譲することに同意されたものとみなします。

##### 2-1) 講演概要集に収録された講演概要の著作権

講演概要集に掲載された講演概要の著作権は、日本物理学会に帰属いたします。

##### 2-2) 講演概要集に収録された講演概要の利用

転載等による記事の利用にあたっては、日本物理学会の承認

を必要とします。ただし、

<https://www.jps.or.jp/books/chosakuken/files/pdf-kyoka-kijyun.pdf>  
に示した「JPSJ・会誌・大会概要集・大学の物理教育掲載論文  
利用許諾基準」の条件を満たす場合にはその限りではありません。

### 3. 共同講演者の同意について

上記の1,2に関しては、共同講演者のご同意も得ているものとみなします。

### J. 液晶プロジェクタの使用について

口頭発表の全会場に液晶プロジェクタを設置します。接続はアナログRGBで、ケーブルはミニD-sub15ピンの標準的なものを用意します。PC側は各自ご用意ください。接続及び表示のテストを必ずセッション開始前や休憩時間に行ってください。また、合わせて1対2の切替器も用意するので、前の講演者が終了するまでに結線を各自すませ、セッションが遅れる事のないようにしてください。なお、会場によっては設置プロジェクタの仕様が古くてワイド画面に非対応の可能性もあり、作成データのアスペクト比は4:3が安全です。また、PCとプロジェクタの相性等の問題により映写できない場合がありますので、各自代替策（USBフラッシュメモリにバックアップしておく等）をご準備ください。

### K. インフォーマルミーティングについて

申込希望者は、締切期日までにwebでお申込みください。申込者には後日、会場と日時を連絡致します。なお、本会が世話するのは会場のみとなります。

\* インフォーマルミーティング申込締切：6月21日（火）

### L. 領域Webについて

年次大会・秋季（春季）大会のプログラム編成にあたって、各領域運営委員・領域正副代表と会員との間の情報交換のために、広報委員会・ホームページ運営小委員会の協力のもとに領域Web (<http://div.jps.or.jp/>) が設置されております。本会ホームページの「年次大会・秋季（春季）大会」のページからもリンクされています。この領域Web中の各領域のページは、それぞれの領域の

領域運営委員および領域正副代表の中から選ばれた管理者が管理しています。

### M. 学生優秀発表賞について

物理学会正会員のうちの大学院生または学生会員による学会発表を対象に「日本物理学会学生優秀発表賞」の授賞を行います。本賞は物理学会の会長名において授与いたしますが、応募方法や授賞対象は領域ごとに異なりますので、詳細については各領域の領域Webをご確認ください。

### ■託児室設置について

秋季大会においても両会場で託児室を設置する予定です。詳しくはホームページでご案内致しますので、そちらをご覧ください。

### ■第8回オンライン物理講話

以下のとおりオンライン開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

演題：「1000テスラ超強磁場の世界」

日時：2022年4月23日（土）15:00～16:30（講話1時間＋質疑20分程度）

講師：松田 康弘（東京大学物性研究所 附属国際超強磁場科学研究施設）

形式：ウェビナー1,000名（Zoomウェビナー）

対象：物理学が好きな一般の方、日本物理学会 会員・会友

参加費：日本物理学会員・会友 無料、一般500円

申込・詳細：本会ホームページ (<https://www.jps.or.jp/public/seminar.php>) をご覧ください。

### ■2022年3月1日付新入会者

正会員	……	8名
正会員（大学院学生）	……	15名
学生会員	……	10名